



市景

瓦版

～第18号～



【解説】日蓮聖人が説法を行った日蓮宗最古の大本山。五重塔をはじめ国宝・重要文化財多数あり。



行ってみようよ！中山のおひなまつり



2月18日から開催です♪

中山のおひなまつりが、今年も開催されます。町会や商店街、法華経寺などに雛人形やつるし雛が飾られ、中山のまちはおひなまつり一色に！

このおひなまつりは、中山まちづくり協議会のメンバーが中心となり、さまざまな方の協力を得て開催されています。

今回は、中山まちづくり協議会の杉山会長、田中副会長、松丸副会長に見どころや今後の展望について伺いました。



おひなまつりの開催に向け、7月から定例会を開いて準備を進めています。



▲左から杉山会長、田中副会長、松丸副会長

中山まちづくり協議会

令和2年度千葉県都市協会まちづくり功労者表彰受賞、令和3年度まちづくり月間まちづくり功労者国土交通大臣表彰受賞。寺町として情緒豊かで親しまれる景観まちづくりや、地域の活性化を目的として精力的に活動している。



雛人形は制作年代も特徴もさまざま。個性豊かな雛人形を見比べて楽しめます♪



▲立派な牛車で嫁入り

▼荘厳な雅楽の音色が響きます(令和2年中山法華経寺本堂)



＼おひなまつりは見どころいっぱい！／



始めたきっかけを教えてください。

ボランティアガイド市川案内人の会の発案で、中山の商店街の2、3店舗で雛人形を飾っていたのが始まりです。その後、「商店街・町会・寺院が一体となって盛り上がるといいね」との声があがり、中山まちづくり協議会が主催するようになりました。中山の空き店舗をなんとか活用したいという思いや、中山らしさの出るおまつりにしたいという思いから、部会を結成して試行錯誤した結果、現在の形になりました。今年で13回目の開催になります。

ずばり見どころは？

JR下総中山駅の飾りつけを、パワーアップする予定です。また、コロナ禍で実施できていなかったミニコンサートなどのイベントが復活します。ほかに今年も帝京大学の協力によるおひなまつりフォトコンテストや、「子ども食堂中山ごはん」によるお弁当の販売など、新しい試みをたくさん盛り込みました。ワークショップの種類も増えるので、ぜひ参加して楽しんでほしいです。



▲展示される雛人形は地域の方々から寄付されたものです（令和元年中山清華園）

今後どんなおまつりにしていきたいですか？

次世代へつなげるおまつりにしたいです。おまつりには毎年保育園の子どもたちが訪れ楽しんでくれたり、中学生の呈茶や吹奏楽の演奏があったりなど、地元の若い世代とも交流が生まれています。この交流を通じて、若い世代にも中山の景観の魅力を知ってもらいたいと願っています。来てくれた人たちは雛人形だけでなく、まちそのものの雰囲気も感じてくれていますからね。おまつりに参加してくれた若い世代が、いつの日か中山の景観まちづくりを担ってくれたら嬉しいです。

また、ゆくゆくはJR下総中山駅から若宮の商店街まで、途切れることのない雛人形で、来てくれた人たちをお出迎えできるような壮大なおまつりにしたいというのが目標です。

中山法華経寺が祀っているのは子育ての神様・**鬼子母神**なんだよ！



▲子どもたちが作ったつるし雛

だから子どもの健やかな成長を祈るおひなまつりが開催されているんだね！



▲ずらりと並ぶ雛人形は圧巻（令和4年安房神社）

○開催情報

日程 令和5年2月18日（土）～3月5日（日）

場所 JR下総中山駅から若宮商店街までの協力店と各会場

各イベントの詳細は右下二次元コードまたはこちら▼

<http://www.city.ichikawa.lg.jp/cul01/1111000149.html>

問い合わせ 中山まちづくり協議会 090-5522-2521

